

平成26年度「学校・地域パートナーシップ事業」取組の概要

市町村名	学校名等
生駒市	生駒市立あすか野小学校

1 基本コンセプト（取組のねらいや考え方など）

学校・保護者・地域がつながり、協力して子どもの成長を見守るネットワーク作り

2 特徴的な取組の概要

1. 登下校見守り活動

地域の方々やPTAの生活安全委員会が中心となって朝・下校立ち番・下校パトロール当番表を配布し毎朝の見守り活動及び週3回程度の下校時の立ち番及び下校パトロールを実施している。本年度も例年通り見守り活動を実施。また、見守り活動連絡会として、PTAの顔合わせと年間計画の交流及び反省会を行った。毎年継続的に交流会を行うことで地域の情報交換の場にもなっている。



2. 家庭科学習支援(11月11日～11月14日)

5年生は、家庭科学習でミシンの使い方を学び、ミシンを使っでの作品作りを行う。初めてミシンに触る児童も多く個別指導が必要である。そのため学習支援として5年生の保護者、地域の方々にお手伝いをお願いしている。

今年度も多数の保護者・地域の方々に交代で学習支援をしていただき学習がスムーズに進み、それぞれ記念に残る作品を作り上げることができた。



3. ゲストティーチャー

(9月12日)音楽科の学習の一環として地域で活動する和楽器サークル「箏ミュージズ」の演奏を5年生が聴かせていただき、その後箏や尺八の演奏体験をさせていただいた。箏の演奏体験ではグループごとに「さくらさくら」の演奏を指導していただいた。

(12月16日)昔遊び体験

1年生は例年校区の老人会の方々に招いて「こま」「おはじき」「けん玉」「お手玉」「だるま落とし」「かるた」などの昔遊びを体験している。本年度も41名の方々をお招きして昔遊びを指導していただいた。体験したあと地域で子どもたちが老人会の方々に声をかける場面も見うけられ地域の方々からも喜ばれている。

